

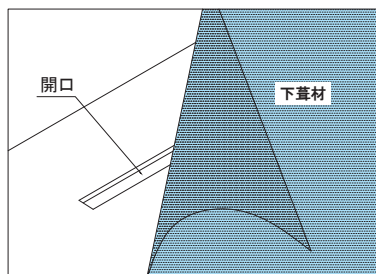
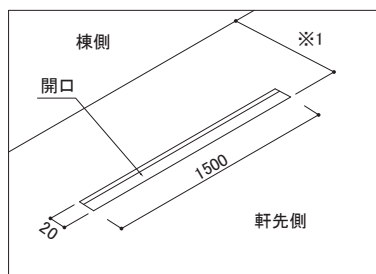
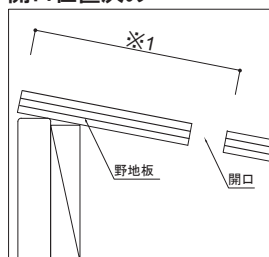
## 9) 片流れ用換気棟

## ②下地の開口・捨て水切の施工

### 1. 下地の開口

- ①換気棟の取付位置を決めます。
- ②開口位置は屋根勾配と使用する屋根材の種類によって表(※1)のように異なります。
- ③開口後、下葦材を張ります。

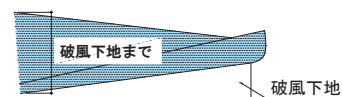
#### 開口位置決め



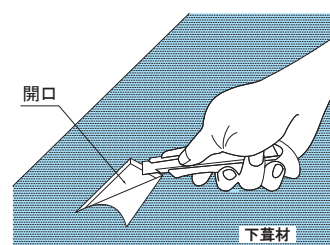
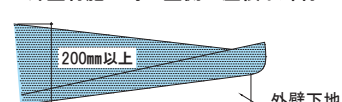
※1の長さの条件別対応表 (目安)

工 法	新 築	
	横暖ルーフ	横暖ルーフα
2.5寸	89mm	82mm
3寸	85mm	79mm
3.5寸	82mm	77mm
4寸	80mm	75mm
4.5寸	78mm	73mm
5寸	75mm	71mm
5.5寸	73mm	使用不可
6寸	71mm	
6.5寸	70mm	

#### ■破風施工時の壁側の屋根下葦材

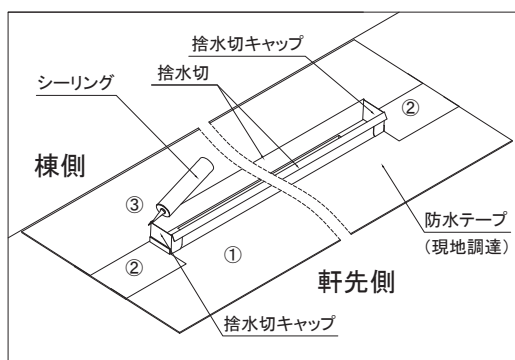
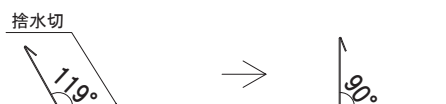


#### ■外壁材施工時の壁側の屋根下葦材



- 破風を施工する場合は破風下地まで、破風を施工しない場合は屋根頂部から壁側に200mm以上、下葦材を張ります。
- 開口にかかる下葦材を切り取ります。

### 2. 捨て水切の施工および防水処理



- 捨て水切と捨て水切キャップを開口に合わせて施工します。捨て水切キャップは捨て水切の端部に差し込んでください。
- 捨て水切の立ち上がりが鉛直になるよう角度を調整し、留付釘(ステンレススクリュー釘、長さ32mm以上)で留め付けます。
- 捨て水切施工後、捨て水切と捨て水切キャップ境界部に内側からシーリングを施します。
- 捨て水切と下葦材との境界部、釘頭部およびピンホールにはシーリング材および防水テープで防水処理を施します。防水テープは四方①軒先側→②捨て水切端部→③棟側の順に貼り付けます。

※防水テープは空気が入らないよう十分に接着させてください。